

すろーぷ にインタビュー!

皆さんは「障害者就業・生活支援センター」を知っていますか？
障害のある方が住み慣れた地域で安心して働いたり、生活をしていくために、就業・生活上の相談や助言などを総合的に行う機関です。今回は、新入職員の2人が一宮市大和町にある「すろーぷ」へインタビューに行きました！



■すろーぷって何をするとところ？ Q1

障害のある方の就労や生活の相談、企業の障害者雇用相談などに応じる地域の相談窓口です。

■どんな人が相談できるの？ Q2

- ・一宮市・稲沢市にお住まいで、障害のある方、難病のある方で就労について相談のある方
- ・障害のある方を雇用している企業や、これから雇用を考えている企業

■どのくらいの方が利用しているの？

現在すろーぷに登録している方は
およそ900名！
一度登録をすれば期限はなく、困ったときはいつでも相談することができます。

■具体的にどんな相談にのってくれるの？ Q3

就職したいけど、どこの会社が自分に合っているのだろう？

↓
お話を聞きながら、一人ひとりの得意なことや必要な配慮を整理します。見学や実習に同行し、就職活動をサポートします。

もっと障害のある方の採用を進めたい！

↓
いろいろな障害者雇用の事例を紹介し、仕事の切出しをサポートします。



■たくさんの方が相談者として登録されているなかで、一人ひとりに合った就労先を見つけることはできるの？

Q4
Q5
就職された方の1年後の定着率は約90%です！
皆さんが長く働くことができるように、就労前に体験実習を行ったり、就労先の企業に対して相談者の方の特性や良いところなどをしっかりとお伝えすることで、企業とのマッチングを丁寧に行っています。

すろーぷは就職を希望される方と企業を繋ぐ架け橋であり、“つながり続ける支援”を受けられる心強い味方のような存在であると感じました。また、就職を希望される方だけでなく、就職した後も困ったことがあればいつでも相談することができます。就職から生活に至るまで幅広く手厚いサポートが行われているということ学びました！

【問合せ】

尾張西部 障害者就業・生活支援センター すろーぷ
〒491-0931 一宮市大和町馬引郷裏41
ハイツノダコウ102

TEL85-8619

